

放課後子供教室の研修会で「災害用伝言版」を体験

株式会社 NTT ドコモ、ドコモ・サービス株式会社

NTTドコモでは、携帯電話の安全な使い方について「ケータイ安全教室」を開催しています。今回は、東日本大震災発生時の安否確認が学校や地域で話題になったことから、小平市立小平第八小学校の「こだいら放課後子ども教室」の研修会として、「ケータイ安全教室」の「災害対策編」を実施していただきました。平日と土曜日の午前中に2回開催し、放課後子供教室の指導員や地域の防災を考える会の方、そして保護者等が参加しました。

実施日時 平成23年7月1日（金）10:45~12:30、
7月15日（土）10:00~12:00

実施場所 小平市立小平第八小学校 子ども教室

研修会当日は、一人1台用意された携帯端末で、「災害用伝言版」体験サービスを使いながら、安否の登録方法や確認方法を実際に操作しました。

テキストと映像を見ながら、災害用伝言板に「足を怪我してしまいましたが、〇〇さんと一緒に八小の体育館に避難しています」などの100文字以内のメッセージを入力し、互いに登録した内容を確認してみました。操作に迷った時は、インストラクターの方がすぐに教えてくれます。「災害用伝言板」について知らなかった方が多く、また、知っていたが操作したことがないという声も。文字入力が難しい、という方でも、「無事です」等をチェックするだけで安否情報を登録することができます。この他に、「災害用伝言ダイヤル171」や緊急速報「エリアメール」についても学びました。



災害用伝言板には、10件の新しいメッセージが表示され、事前に登録した方に「災害用伝言板にメッセージが登録されました」というメールが自動的に送られるサービスもあります。

指導していただいた「あんしんインストラクター」の大久保さんは、「ぜひ家族や友人、職場の方にも教えてあげてください」とアドバイス。家族だけではなく、いろいろな方たちと使い方を事前に確認しておくことで、災害時の安否確認がスムーズにできます。

NTTドコモの災害用伝言板の体験サービスは、平成23年10月1日まで毎日提供されています。その後も、毎月1日と15日や他にも体験できる日があります。ぜひ、一度体験してみてください。

また、研修会の開催については、下記にお問い合わせください。

支援団体情報（URL等）

NTTドコモ ケータイ安全教室事務局

<http://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/social/educational/safety/index.html>